

GWI アップデート 2019 年 12 月 11 月号

ひと目でわかる GWI の 2019 年

● **理事会メンバー** ; 会長 : Terry OUDRAAD (オランダ)、副会長 (会員担当) : Eileen FOCKE-BAKKER (オランダ)、同 (教育提唱担当) : Louise MCLEOD (アメリカ)、同 (資金調達担当) : Basak OVACIK (トルコ)、同 (法務担当) : Veena BATHE (インド)、同 (マーケティング担当) : Glenda HECKSHER (メキシコ)、財務 : Katharina STRUB (スイス)

● **祝 100 周年** ; 参加者 400 余名、新理事会、委員会の選出、63 のワークショップとセミナー、30 の NFAs から 3 年間の報告書提出、Z.D.マンデラさんによる基調講演

● **国連での GWI** ; CSW 63 (NFAs からの代表者も含め 60 余名が参加、17 本の報告書提出)、人権委員会、女性差別撤廃条約等の会議に参加。国連代表による提言 22 本

● **会員** ; NFA (国別協会・連盟) 数 55、会員数 15,000 人

● **広報活動** ; SNS、GWI アップデート 24 回・記事 232 本、プレスリリース 22 本、

● **提唱活動** ; 提唱のテーマ別に活動を支援する「ツールキット」を作成・提供 (例 : 和訳 GWI アップデート 2019 年 5 月号「月経衛生デー」参照)

● 6 カ国から 8 名の **インターンが活動**、ジュネーヴ総会では 35 名の **ボランティアが活躍**

● **プロジェクト等の取組み** ; ビーナ・ロイ元会長の提唱による地域開発プロジェクトで恩恵を受けた女性と女兒は直近の 2 年間で 2000 余名。ヘッグ・ホフェット委員会ではシリアとイラクの難民女性を支援候補として検討中。100 周年記念奨学金 12,000 スイスフランを贈呈。ウガンダでは地方の女兒教育ために女性教師を育てる取組み (和訳 GWI アップデート 2018 年 8 月号「GWI『地方の未来のための教師』進展中』を参照) を継続

GWI は会員、ボランティア、寄付者の皆さまのたゆみない貢献に感謝します